

報道関係各位
PRESS RELEASE

2024年7月26日
株式会社ナップス

(株)ナップス「カンボジアへのヘルメット寄贈 第3弾」を実施

オートバイ用品の小売・開発を行う株式会社ナップス（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：望月 真裕 以下、「ナップス」）が、Naps +E のパートナー企業の皆様と進めている SDGs 活動の 5 本の柱の 1 つである『国際的な支援』として、『カンボジアへのヘルメット寄贈』の第 3 弾をこのたび実施いたしました。

今回の『カンボジアへのヘルメット寄贈 第 3 弾』は、2023 年 6 月に実施された第 1 弾のヘルメット寄贈 200 個、2023 年 10 月の第 2 弾のヘルメット寄贈 240 個に続くもので全国 27 のナップス店舗に設置した『ヘルメットリサイクル回収 BOX』でお預かりした中古ヘルメットに加えて、Naps +E パートナー企業である『株式会社山城（東京都足立区）』と『株式会社リード工業（東京都足立区）』とのコラボレーションにより、第一弾ならびに第二弾で寄贈された数を大幅に上回る 600 個のヘルメットが集まりました。



回収された全てのヘルメットは、シールドやダクトの開閉、あごひもの状態確認、内外装の品質の検査など、基本的な機能と安全基準を満たしているかの点検作業が行われ、寄贈対象となるヘルメットの選別が行われました。

このようにして選別されたヘルメットは、Naps +E のパートナー企業であるオイルメーカー『MOTUL Japan 株式会社（東京都渋谷区）』（以下、「モチュール」）から提供を受けているヘルメット専用クリーニング溶剤を使用して、外装の汚れはもとより内部のクリーニングを丁寧に施されて、衛生面からも安心・安全が確保された形で、最終的にはナップスとモチュールのオリジナルステッカーを貼り付け、仕上げられています。

なお、ヘルメットの点検とクリーニング作業にはモチュールの社員の皆さんが参加され、ナップスのスタッフとの協力のもと、今回寄贈するヘルメット 600 個が準備されました。



こうして準備されたヘルメットは、カンボジアでのマイクロファイナンスと日本への技能実習生送り出し事業を手掛ける『ReNet Japan (Cambodia) Co., Ltd.』の協力のもと、7月下旬に横浜港からカンボジアのシアヌークビル港へ向けて輸送されました。

MPWT(カンボジア王国 公共事業運輸省)からの報告によると 2023 年のカンボジアでの交通事故件数は 3,317 件、死者数は 1,590 人、死者の内 80%がバイク運転者であり、そのほとんどがヘルメット未着用という深刻な事態に直面しています。

『カンボジアのライダーの命を守る』というミッションを掲げてナップスが取り組んでいるヘルメットの寄贈は、極めて高い死亡事故数となっている状況を打開する直接的な打ち手として、カンボジア政府が発出した 10 カ年計画における事故の半減を目標とする指針の達成にも資するものであります。

世界のオートバイ文化を支えるライダーの命を守るため、ヘルメットメーカーはたゆまぬ研究・開発に取り組んでいますが、ナップスは Naps +E パートナー企業各社と全てのライダーの皆さまの共感から生まれる一人ひとりのお力をお借りして、ヘルメットの寄贈活動を継続してまいります。

今後も Naps +E のパートナー企業の皆様との連携を進化させながら SDGs 活動を鋭意展開してまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

以上

株式会社ナップスは、1962年の創業以来、オートバイ用品の小売・開発・販売を行っており、店舗事業、ウェブショップ事業、プライベートブランド事業の3事業をビジネスの柱として展開しております。

店舗事業では、関東エリアを基軸に東北から東海・近畿・中国・四国・九州に加え、海外店舗として台北エリアに展開し、合計34拠点(中古バイク用品買取販売「アップガレージライダーズ」6店舗含む)を運営しております(2024年1月31日現在)。店舗売場平均面積は約900㎡、一店舗取扱いアイテム数35,000点以上と大型店舗の利点を生かし、国土交通省認可の認証工場でのピットサービスを完備し、部品の交換や取り付け、車検などオートバイライフに必要なあらゆるサービスを提供しております。

また、ライダーの皆様にとってのワンストップチャネルとして店舗運営のみならず約30万点のアイテムを取り揃えたウェブショップの運営、さらに、潜在的なニーズにお応えするための新商品の企画・製造・販売を行っております。

“For all Riders.”のビジョンのもと、ライダーの皆様の安全で豊かなオートバイライフを全力でサポートいたします。



オートバイ業界は今、大きな変革の時を迎えています。縮小する日本市場、値引き低価格戦略のみのコモディティ化した市場、他業界と比べ遅れている環境課題への取り組み。そうした業界全体が感じている課題から脱却し、オートバイ文化に新しいイノベーションを起こせないか。そのアクションは、ナップスさえ潤えばいいという独りよがりのものでなく、オートバイが走る世界の持続可能性を高めるには、二輪業界全体の共通価値を創造していけるような取り組みをする必要があるのではないか。そんな思いから、新プロジェクトとしての『Naps +E』、新ブランドとしての『Naps Sports』を立ち上げました。

当社では、“For all Riders.”豊かなオートバイライフの創造に貢献し、お客様の夢を叶えるため、様々な取り組みを実施してまいります。

【会社概要】

会社名	株式会社ナップス
代表	代表取締役 望月 真裕
資本金	1億円
設立	1962年1月
本社所在地	神奈川県横浜市中区桜木町1丁目1番地8号 日石横浜ビル16階
電話番号	045-211-4333
FAX番号	045-211-4383
ホームページ	https://naps.co.jp/
事業内容	オートバイ用品／部品の小売・開発

※プレスリリースに掲載されている内容、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社ナップス：広報担当
電話：045-211-4333 FAX：045-211-4383 E-mail：pr_naps@naps-jp.com